

公共施設利用のオンライン予約



オンライン予約で便利に

佐々木委員 オンラインでの予約を可能にするとのことだが、経費の内訳と、対象となる施設は何か。

当局 「LINE」での予約と考えているが、予約システムを別に構築するための経費となる。令和7年度は2つの体育施設に導入し、利用者の声を聞きながら、順次、対象を広げていく。

マイナンバーカード事業

衣袋委員 マイナンバーカードの申請と交付状況はどうか。

当局 令和7年2月末現在で、申請は1万1421件で申請率は91・3%、交付は1万1222枚で交付率89・7%となっている。

衣袋委員 申請していない方へどのようにアプローチしていくのか。

当局 町報による周知のほか、役場に出向くことが困難な方への対応として個人宅への出張申請のサポート業務を実施している。また、令和7年度も引き続き毎月第4土曜日を開庁し、申請交付業務を実施する予定である。

民生費

民生児童委員の担い手

竹田委員 今年度改選期だが、成り手の状況はどうか

当局 担い手不足は課題。企業への理解促進のほか、活動の負担軽減をしつつ、必要な活動が実施できるような体制を考えていく。

通所型介護予防「通いの場」移動支援

横山委員 「通いの場」への移動支援事業について、内容拡充等はあるか。

当局 令和7年度からは町全域を移動支援エリアとして運用し、年齢・体力それぞれのニーズに応じて参加できる環境をつくっていく。



元気が一番

衛生費

带状疱疹ワクチン接種

笹原委員 65歳が対象だが、個別に周知するのか。

当局 対象者には個別文書で知らせる。

5歳児健康診査

横山委員 新たに始める背景は。

当局 小学校入学を前に、子どもたちの成長を確認するために実施するもの。不安や課題などがあれば、必要な相談や支援につなげていきたいと考えている。

農林水産業費

地域計画の実現と農業機械導入支援

金田委員 具体的な事業効果及び生産額向上につながるか。

当局 農地の集積を進め、事業実施者の農業所得の向上、さらには地域農業の強化が図られると考えている。

金田委員 地域計画を作った地域の方々に対し、事業申請された農業者を応援していくメッセージを発信してはどうか。

当局 地域の方々などと情報を共有し、更に地域計画を磨き上げていく取り組みをしていきたいと考えている。

6次産業化拠点施設

笹原委員 地元農業者や住民への説明の機会をどう考えているか。

当局 利用料など詳細が決まった後に町報などで知らせる。地元でも要望があれば説明していく。

